



湘南桜友会報

第 27 号 平成 30 年 6 月 1 日発行

発行責任者 内海 孝夫
編集責任者 櫛原 直樹
事務局 藤沢市鶴沼東 2-1-1008
鐘ヶ江 善道方

HP <http://gakushuin-shonanou.jimdo.com/>

～役員交代に伴う退任・就任のご挨拶～

前会長 高澤 寛 (昭和 35 年政経学部)



5 月 19 日の第 15 回湘南桜友会総会におきまして会長職を辞することになりました。平成 24 年 5 月、前会長竹内氏の後任者として会長職に就任以来、会員の

皆様を始め桜友会本部、近隣支部、学校法人学習院その他多数の方々に助けられながらの 6 年間でございました。ここに厚くお礼申し上げますとともに深く感謝申し上げます。皆様のご協力ご支援が無ければ会の運営は全く円滑には行かないことでした。任期中多数の大切な同志がお亡くなりになりました。残念でありませんがその方々の意志を大切にそして激励に変えて頑張ってきました。

現在の湘南桜友会は未だ発展途上にあると考えております。課題はいろいろあります。軌道に乗ったアイデアもありますが、これからというものもあります。特に女性による講演会「華 hana」には大いに期待を致しております。必ずや成功の糸口が見つかり大輪の花が咲くものと信じております。学習院大学出身落語家による新春落語会は、5 年がかりで何とか軌道に乗せる事が出来ました。これも皆様の努力とご協力の賜物です。大きな力を共有している証と存じます。諦めることなく全力でアクセルを踏んでください。結果は付いてまいります。新会長、新役員の方々のもと新たな方針アイデア等も出て参ると思えます。皆様力を集結し目的を完遂させるべくご努力いただきたく存じます。内海新会長には今までの経験を生かし会の運営に邁進していただきたく、また及ばずながら私に出来ることあらばご相談いただきたく思います。

湘南桜友会は永遠です。皆様の思いを一つにして前進いたしましょう。6 年間本当に有難うございました。

新会長 内海孝夫 (昭和 36 年政経学部)



先程の総会において新たに会長に選任されました内海です。一言ご挨拶申し上げます。本日はお忙しい処、来賓各位並びに会員の皆様はじめ多くの方々にご出席頂きありがとうございます。先輩諸氏により築か

れたこの湘南桜友会の運営を役員一同一生懸命努めてまいりますので、どうぞよろしくご支援の程お願い致します。この度第十五回目の総会を迎えることが出来ましたが、お陰様でこの会の基盤はしっかりと固まり、事業やサークル活動等も定着しています。又地域社会へも貢献しており、桜友会本部に対する協力等も微力ながらおこなっています。今年も鎌倉、小田原桜友会等々との交流を深め、更に会員の拡充をはかってこの湘南桜友会を発展させていきたいと考えています。さて！人は年を重ねるに従いどうしても静かに下り坂を歩いていきたいという気になってしまいます。しかし坂道は向きを変えれば上り坂。事実として体力的には下り坂としても、意識的には上り坂という状況をつくり、創造的になることが大切だ！という言葉をご紹介します。最後になりますが本日ご出席頂きました皆様のご健勝を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

前幹事長兼事務局長 野口記一 (昭和 41 年経済学部)

故浦田幹事長の急病により急遽第三代目の幹事長・事務局長に就任して 6 年が経ちました。同時に



会長も発足以来湘南桜友会の基盤を築かれた現竹内名誉会長から高澤会長に移り、この 6 年間幹事長職を全うできたのも高澤会長のリーダーシップ

と役員の皆様の献身的な湘南桜友会に対する情熱に助けられたと思っております。

思い返せば設立10周年記念総会ではピアニストの徳江陽子さんの演奏、中條高德さんの迫力あるご講演、定番会場のグランドホテル湘南の閉鎖で総会、クリスマス会の会場探しに苦労したことなどありました。またこの間幹事の御厨さん、番場さん、飯塚さん、浦田さんといった心から湘南桜友会を愛し活動した方々が逝く悲しみもありました。現在、会員の高齢化など問題は山積しておりますが、若く新しい幹事の皆様に託し楽しい湘南桜友会活動で一層の会員相互の親睦と母校学習院への応援を期待してバトンタッチをしたいと思っております。6年間ありがとうございました。

新幹事長兼事務局長 鐘ヶ江善道（昭和45年理学部）



5月より、幹事長兼事務局長を務めさせて頂く事になりました。昭和45年理学部物理学科卒の鐘ヶ江善道です。

桜友会活動の履歴は浅く、当湘南桜友会入会后5年が、私の実績で御座います。同窓会活動は、湘南桜友会育ちで御座います。入会致しますと、学校OB会の楽しさ、面白さを体感するとともに、その存在、必要性を再認識致しました。そして、先輩諸氏の温かいご指導の下で得られた感動を、次世代の方々にお伝えする役割の一翼を担えればと思ひ、この大任をお引き受け致しました。

先ずは、諸事業の継続・拡大が、求められる第一義と思っております。内海新会長を始めとする役員の方々と、その対策を練り、実行に移して行かねばなりません。その過程で、湘南桜友会の加入者が増強・多様化される事と願っております。

皆様のご協力の下、更なる前進が出来ますよう、ご指導の程お願い申し上げます。

～第15回総会・懇親会報告～

5月19日、心配されたお天気もまずまずで昨年同様藤沢商工会館ミナパークで52名の会員とご来賓を含め60名のご出席で開催されました。総会では平成29年度事業報告に引き続き決算報告、役員のご改選、会則の改正、30年度の事業計画についてご審議いただき、それぞれ拍手をもって承認されました。特に6年間に亘り務められた高澤会長と野口幹事長の退任により新たに内海会長、鐘ヶ江幹事長が選任されました。

総会に引き続き行われました講演会では、学習院高等科から東京芸術大学に進まれ学習院講師も務められた作曲家の藤原義久氏にご講演をいただきました。作曲理論など難しい部分はありましたが、わが国の西洋音楽導入時期に学習院初等科がかかわったことなどのエピソードが紹介されました。



懇親会では学校、桜友会本部、近隣桜友会からお祝い金とご祝辞をいただき、本年も総会にてご承認をいただいた「学習院サポーターズクラブ」への10万円の寄付が贈呈されました。橋本顧問の乾杯のご発声で懇親会が始まり、皆様ご歓談の中、新会員の大町法生会員の自己紹介、中島淳一会員の著書「湘南のお地蔵さま」の紹介と即売、学習院蓼々会のコンサートチケットの販売などもあり、いつまでも話が尽きないうちにお開きとなりました。

(新役員名はホームページに掲載しております)

[平成29年度決算報告]

収入の部		支出の部	
年会費	294,000	通常運営費※	387,240
事業収入	1,746,400	事業費	1,547,330
受取利子他	2,046		
前期繰越金	942,770	次期繰越金	1,050,646
合計	2,985,216	合計	2,985,216

※通常運営費に学習院への寄付金10万円を含む

[会則の一部改正について]

会則第4条第3項(会員)に湘南桜友会個人情報保護方針を追加規定いたしました。

[平成30年度事業計画・サークル活動予定]

「第15回総会・懇親会」5月19日(土)
「地引網大会」7月28日(土)

「クリスマス・年忘れ懇親会」12月15日(土)

「第6回新春落語会」平成31年2月2日(土)

「日帰りバス旅行」11月22日(木)

女性幹事「華 hana」による活動 開催日未定

春季、秋季「ウォーキングの会」開催日未定

「湘南を巡るゴルフ会」10月19日(金)

「SUC親睦交流会」開催日未定

湘南桜友会報 年2回発行(6月・12月)

～会員の紹介～

渡辺百合(昭和45年文学部)



昭和41年、学習院大学文学部フランス文学科入学、昭和45年に卒業しました。卒業後、約50年近くの時が経過しました。昨年、友人達と古希の祝いをしました。

私は、幼少の頃、住まいの近くにありましたミッション系の女子校に入学をしました。幼稚園から高校3年生までの14年間、在籍をしていました。この学校は、本部がフランスにあり、高校生の時は、選択授業でフランス語を学び、ちょっとした憧れをいただき大学選びをしました。

当時、学習院大学のフランス文学科には、有名な先生方が沢山いらっしゃいました。楽しい授業、興味深い事も沢山あり、もっと真面目に講義をうかがっておけばと後悔しています。大学生活では、女子ヨット部に入部し、葉山の海で先輩方、友人らと楽しくクラブライフを送っていました。

現在は、鶴沼の地で孫達の世話をしながら、たまに趣味のゴルフ等して楽しんでいます。毎日、雑事に追われ時の流れの速さに驚きながら生活をしています。湘南桜友会の会員の皆様、今後ともよろしくお願い致します。

～会員の紹介～

吉田由起子(平成15年文学部)

この度湘南桜友会のお仲間に加えていただきました、吉田由起子と申します。内藤政武院長と同

じ3月31日生まれです。数年前から文学部同窓会のお世話になり、2年前からは事務局長を拝命しております。昨年からは桜友会の社員となり広報委員会に所属、そして今年は満を持して湘南桜友会会員と、着実に桜友会の深みにはまっております。

湘南桜友会には長年仏文同窓会会長を務められた



曾根先輩や、文学部同窓会副会長の奥津先輩がいらっしゃるの存じ上げておりましたが、昨年目白で高澤さまにお目通りが叶い、お酒の力と鶴の一声でお招きいただきました。

その後、バス旅行や人生初の落語会、「華 hana」ご主催の講演会等をご一緒させていただきにつれ、湘南桜友会の皆さまの懐の深さ、お人柄にすっかり魅了されてしまいました。

お手間ばかりお掛けすることと存じますが、内海会長、鐘ヶ江事務局長の新体制のもと、お役に立てますよう努めます。湘南桜友会の皆さまのお目にかかれますのを楽しみにしております。どうぞよろしく願いいたします。

[平成29年度後期事業活動・サークル活動報告]

～第14回クリスマス・年忘れ懇親会～



平成29年12月17日、今回は当会員でもいらっしゃる神奈川中央交通(株)社長・堀康紀様の格別の御好意により「グランドホテル神奈中 平塚」にて落ち着いた雰囲気の中、和やかに開催されました。

また、アトラクションには、当大学ご卒業のジャズシンガー、野間瞳様をお招きし、素晴らしい歌声に魅了されながら、52名のご参加者の皆さまとともに、華やかに楽しく1年を締めくくることができました。

～第5回湘南新春落語会～

1月20日に今回で五回目を迎えた「湘南新春落語会」は、早々にチケット完売となる大盛況のうちに、藤沢市民会館第一展示集会ホールで開催されました。昨年同様、地域社会への貢献に寄与する形で、「藤沢市社会福祉協議会」30名の方々をお招き致しました。学習院出身の古今亭文菊師匠、林家はな平さん、柳家小多けさんが出演して下さり250名入りの会場は満席となり、笑いの渦となりました。又、柳家小多けさんは、今年の3月21日に「二つ目昇進」となり、次回は更に賑やかな会になるでしょう。

来年は2月2日（土）に同じ場所にて開催いたしますので、奮ってご参加下さいますようお願い致します。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



～新企画 華 hana 講演会～

4月7日、第一回女性幹事による「華 hana」主催講演会「父・城山三郎を語る」を実施致しました。あいにく朝から強風が吹き荒れ、心配致しましたが、お陰様で106名の方々にご来場戴き、一同ホッと胸をなでおろしました。

当会幹事でもあられます井上紀子様のご講演は、



作家城山三郎様のお人と成りが何えて、とても感銘深いものでした。

ここ1、2年女性だけの企画をといる前会長よりのお申し出によりやく重い腰をあげての開催となりました。幸い会員の方々や男性幹事の方のご協力により思いもかけませず大成功となりました。会員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

華 hana 一同

～春の「ウォーキングの会」～

4月9日、久しぶりの上天気の下、参加者24名で「藤沢市役所新庁舎見学と境川・新林公園散策・・・」

のコースを散策しました。藤沢市役所新庁舎9階展望デッキからは生憎、曇り空で富士山



は見えませんでした。見下ろすと街並みが一望できました。又桜は見納めでしたが、散策路はまさに新緑の季節を迎えようとしていました。

昼食はパン食べ放題のランチコースを味わいながら歓談の一時を過ごし、無事にお開きとなりました。歩行距離約7km弱と頑張りました。

～湘南を巡るゴルフ大会～

4月24日、第12回湘南を巡るゴルフ大会がレイクウッドゴルフ場で開催されました。例年秋に行われているゴルフ大会ですが昨秋予定していた日が大雨でやむなく中止となり、今春の開催になったものです。当日も雨の予想でしたがちょうどいい曇り空



で風もなく絶好の日和の中、今回も鎌倉桜友会からも参加をいた

だき楽しくプレーすることができました。次回は例年どおりの10月開催を予定しています。大勢のかたの参加をお待ちしています。

【新入会員報告】

氏名	卒年・学部	地域
大町 法生	昭和60年経済学部	鎌倉市

【編集後記】今年度から会報編集責任者が変わりました。どうぞよろしくお願ひいたします。